

教科書検定

クローズアップ 2017



パン屋 → 和菓子屋 おじさん → おじいさん

「価値観押し付け」の声

東京書籍が1年生の教科書で取り上げた題材「にちようびのさんぽみち」。日曜日におじいさんと散歩に出かけた1年生のけんたが、途中で八百屋のおばさんから笑顔で声を掛けられたり、友だちの家のパン屋でおいしそうなパンを土産に買ったりして、自分のまじに愛着を持つ—という設定だ。

合格した道徳の教科書は各地の教育委員会の採択を経て、18年4月から学校現場で使われる。だが、価値観の画一化や心の内面の評価になりかねない指摘されてきた道徳の教科書化に、現場の教員の懸念は消えていない。

東京都内の小学校男性教諭は学習指導要領の内容項目に記されている「家族愛、家庭生活の充実」が気になる。例えば3、4年生の学習指導要領は「父母、祖母を敬愛し、家族みんなを協力し合って楽しい家庭をしよう」と記している。

男性教諭はこれまでの道徳の授業で、家族そのものをテーマに設定せず、ハンセン病や同和問題など人権問題をとり上げ、家族が、父母、祖母がいてい

族との関わりについても触れてきたという。「ひとり親家庭の増加など、子どもたちの家庭環境は多様化している。虐待を受けている子どももいる。そういう子どもにとっては教科書から『あなたのお家はだめなんだよ』と言われていく気分になるのではないかと。ある教科書会社の担当者は「家族といえるものがない子どもの中で議論にもなった」と話している。

神奈川県の小学校女性教諭は「国が良いことと判断した価値観を教科書を通して押しつけることにならぬか」と心配する。学習指導要領で定められた内容項目も「大人が子どもたちに、こころ育ってほしいという希望でしかない」と話す。

愛知教育大学の子安潤教授(教育方法学)は「考え議論する道徳」としても、教科書を題材にした議論は型にはまってしまふ。教科書がでると、主たる教材として使わなければならないが、教室や地域社会で実際に起きている道徳的問題について取り上げにくくなるだろう」と話した。

なぜ教科書化するの?

大津自殺きっかけ 成績評価は記述式

なるほどし 小学校の道徳の教科書検定結果が公表された。今までは使っていたのは教科書じゃなかったの? 記述式は、今までは使っていたの? A 11年に大津市の中学2年生がいじ

は、副読本や先生が独自に作った教材です。1998年に小中学校で道徳の時間が始まりましたが、国語や算数、理科などの「教科」とは異なる「教科外活動」でした。

Q 教科書を使うこと以外に何が変わるの? A 教科になると、先生が子どもたち

の成績をつけるようになります。道徳の成績のつけ方は▽数値ではなく記述式▽他の子どもとの優劣ではなく、成長した点を受け止めて励ます個人内評価—とすることになっています。評価を記述式ですることや、道徳専門の免許を持つ教員がいなくても道徳は「特別の教科」と呼んでいま

金沢大学の石川多加子准教授(憲法学)は「内容項目

【金澤准】

掲載テーマを募集しています。〒100-8051 毎日新聞「なるほど」係



なるほどし

なるほどし